

よりよい学校をみんなで作ろう

福山市立桜丘小学校

1 登下校

○登校班で並んで、通学路を通り8時20分までに学校へ登校しよう。

○交通ルールを守ろう。

○登校班で出発したら、忘れ物をとりに帰らないようにしましょう。

○学校を休む場合は、できるだけ連絡帳で連絡しよう。

○学校から帰るときも、通学路を通り、寄り道などしないで家に帰ろう。

○下校後、校舎内に入る時は職員室の先生に必ず用件を言って入ろう。

2 休憩時間の過ごし方

○天気の良い日は、外へ出て運動場で遊ぼう。

(雨の日は、自由帳や読書をして教室で過ごす。)

○遊んではいけない所

わたりろくか・中庭・昇降口・給食室のまわり・体育館とそのまわり

○遊具は安全で正しい使い方をしよう。

○使った遊び道具のあとかたづけをしよう。

3 基本的生活習慣

○時間を守ろう。

○早寝(低学年9時/高学年10時)、早起きをしよう。

○自分からすすんで大きな声で相手の目を見てあいさつしよう。

○ハンカチとティッシュを持って来よう。

○手洗いうがいをしよう。

4 持ち物

○持ち物、身につけている物に名前を書こう。

○シューズには名前をはっきり書こう。

○学習用品以外は持って来ない。

○筆箱の中には、鉛筆5本ほど(HB、B、2B)・赤鉛筆、青鉛筆

それぞれ1本ずつ(ボールペンでも可)・消しゴム・ものさしを入れよう。

○筆記用具は華美にならず、また学習の妨げにならないものを持って来

よう。

5 服装

○夏服…紺の規定服のズボン、つりスカート

白の半袖ポロシャツまたはカッターシャツ、ブラウス

○冬服…紺の規定服の上着、ズボン、つりスカート

白の長袖ポロシャツまたはカッターシャツ、ブラウス

○くつ…白を基調にしたくつ(スパイク・トレーニングシューズは不可)

○くつ下…白・黒・紺を基調とする。(くるぶしソックスは不可)

○帽子…(夏帽子)白の規定帽 (冬帽子)紺の規定帽

○名札…規定の名札を胸ポケットにつけよう。

○髪型…前髪は目にかからないように黒(紺)のピンで留めよう。後ろ

髪は肩を目安にして長い場合はくくろう。

※髪をとめるゴムは、黒・紺・茶とし、髪飾りはつけない。

※髪の色を染めたり、パーマをかけたりしない。

夏服、夏帽子は6月～9月、冬服、冬帽子は11月～4月を目安とする。気候に合わせて規定服や規定帽を選んでよいこととする。

○体調や気温にあわせ防寒着、長ズボン(色は黒・紺・グレー)、ベ

スト(黒・紺・グレー)を着用しても良いが、体育の授業では着替える。

○多少のラインなどは許容範囲とする。

○学校内では、ベストやセーターのままで行動しない。

○手袋やマフラー、防寒着などは、原則登下校以外は着用しない。

【補足事項】

※防寒着として着用して良いもの

・ジャンパー ウィンドブレーカー マフラー ネックウォーマー 手袋

※着用を避けるもの

・タイツやレギンス(体育授業時の更衣に手間取るため)

・パーカー(フードやひもが引っかかり危険なため)

・ジーンズ(活動等を行う際に動きにくいため)

6 お金の使い方

○用事がないのに店へ行かない。

○お金を使うときは家の人に相談しよう。

○おごり合いをしない。お金の貸し借りをしない。

7 交通ルール

○自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶろう。

○右側を歩き、道路をわたるときは左右を確かめよう。

○信号を確かめてわたろう。

○自転車の2人乗りはしない。

○乗る前には自転車の安全点検をしよう。

8 校内での過ごし方

○放送の時には静かに聞こう。

○チャイムの合図を守ろう。

○自分の教室以外へ入る時は学年・名前・用件を伝えよう。

○ベランダには出ない。

○トイレやくつ箱のはきものをそろえよう。

○教室から出る時は、机を整頓して、椅子をきちんと入れよう。

○ろう下は静かに右側を歩こう。

○掃除は、学校を美しくするため、時間いっぱいがんばろう。

○ガラスなど、ものをこわした人は、担任の先生に様子を話し、後かたづけを

しよう。(場合によっては、負担してもらうことがあります。)

9 安全な遊び方

○帰宅時刻を守ろう。 4月～9月・・・午後6時

10月～3月・・・午後5時

○子どもだけでゲーム場・ゲームコーナーへ行かない。

○友だちとものの貸し借りをしない。

○変電所や他人の家に勝手に入らない。

○学校へ来る時は食べ物やゲームを持って来ない。

○あふない遊びや人のめいやくになる遊びはやめよう。

○外出時は、行き先、帰る時刻を家族にはっきり伝えよう。

○外出時は、防犯ブザーを持っていこう。

○一人での行動はできるだけやめよう。

○子どもだけで学区外に出ない。家の人の許可があり、目的がはっきりしてい

る場合はよい。(習い事、通院、おつかいなど)

○知らない人にさそわれてもついて行かない。

○身に危険が起ころうになったら、交番や子ども110番の家、近くの家など

に助けを求めよう。

○自転車で学校へ来た時は駐輪場へ並べておこう。

○ローラースケートやブレイブボード、一輪車は道路でしない。

○エアガン、石を投げるなど危ない遊びはしない。

○川、海などへ子どもだけで行かない。

○落書きをしない。